



令和5年度学校だより10月号

東の風光る

歴史と文教の城下町 たかなべ
高鍋町立高鍋東中学校
Municipal Takanabe East Junior High School
自立の精神に燃え、広く敬愛する心を持ち、たくましい創造力を発揮する生徒の育成



明倫堂の教え

明倫堂の教えは、人倫を明らかにするところにあり。この堂に学ぶ者、人の倫を求め、これを敬(つつし)み、これを勉め、怠るなかれ、荒(すさ)むことなかれ。

明倫堂の教えは、人として正しい生き方を明らかにすることである。この明倫堂で学ぶ生徒は、人としての正しい生き方を求め、自分に厳しく行動をつつしみ、怠けることなく、あきらめることなく勉学に励んでほしい。



生徒会選挙

10月12日に生徒会選挙の立ち会い演説会、投票が行われました。立候補者は、本校をさらに良くしていこうという思いが強く、その思いを強く訴えてくれました。ますます素晴らしい東中づくりをお願いします。選挙管理委員会の皆さんも準備等お疲れ様でした。



中体連秋季大会

9月26日に地区中体連秋季大会激励集会が行われ、各部活動のキャプテンが大会への思いを熱く述べていました。応援団も応援エールを披露しました！

バスケットボール女子、バドミントン女子、陸上男子リレーが優勝、野球、バスケットボール男子、卓球男子が準優勝、個人戦では、卓球女子やバドミントン女子が優勝するなど素晴らしい成績でした。今回も多くの生徒の皆さんが県大会に出場します。ぜひ、西都児湯地区の代表として、高鍋東中生として誇りをもって戦ってきてほしいと思います。



児湯地区英語暗唱弁論大会

9月26日に各学校の代表が集まって、大会が行われました。本校からは3名、夏休みからずっと練習を続け頑張っていました。今回、3年生から出場した生徒がみごと最優秀賞でした。本当に素晴らしい堂々としたもので手話を取り入れ発表しました。日本語としての内容も素晴らしく、家族愛を深く感じられ、とても感動する内容でした。

受賞おめでとうございます！！



卒業生の学校応援団

本校ホームページでもご紹介させていただいていますが、本校を昭和34年3月に卒業され、現在兵庫県在住のOBの方から、ご寄付や書物を提供していただいています。お手紙もいただくのですが、本校への思いや後輩である在校生への思いが綴られており、いつも生徒たちの夢を応援していただいています。本当に有り難く、感謝の気持ちで一杯です。このような先輩方のいる高鍋東中は素晴らしいなと思います。11月2日には、帰省されるとのことで来校していただき感謝の会を開く予定にしています。



子育てについて・・・(文献から)

古い文献からですが、ぜひ、ご一読ください。お悩みのあるご家庭にとっては参考になるのではと思います。

子どもの生活の場は、家庭、学校、地域社会などですが、一貫して生活の基盤となっているのは家庭です。子どもにとって家庭は、衣食住の場であるとともに、親や家族との温かい愛情のもとにふれあいの中で、基本的な生活習慣、礼儀作法、正しい言葉遣い、豊かな情操、勤労の喜び、自立や自主性など、人間としての基本的な事柄を学ぶ大切な学習の場であり、子どもの教育にとって極めて重要な役割をもっています。時として親は、子どもが手に負えなくなったとき、つかみどころのない悩みをもち、不用意な言葉を子どもに言ったり、時には学校に責任を押しつけたりする。これでは子どもは決して健やかに育たない。家庭教育の担い手である親には、学校と連携して、子育ての手がかりをしっかりとつかんでいただきたい。

こんなことはないか・・・

- 何をやっても長続きしない。 ○ 完成させる喜びを知らない。
- 自分で計画を立て、それを守るという気持ちができいていない。
- 転んだ子どもは、放っておけば一人で立ち上がるが、それをすぐ抱き起こしたりすると、次に転んだときには起こしてもらうまで立ち上がろうとしない。すぐ泣いて、親を自分に引きつけようとする。すぐ手を貸さないようにするのが子どもへの本当の愛情。大人の安易な行為は、子どもの親に頼る心を助長するばかり。
- 自分でできないと泣いて助けを求める。
一つのことを途中で投げ出さず、最後までやり抜くことが大切であることは大人も子どもも変わらない。やりかけたことを最後までやり遂げる習慣を付けるためには、簡単なことから実行していくことが大切である。
継続することが、最初は苦しみでも、やがて楽しみに変わることを子どもに実感させたいものだ。
自立させるために、忍耐力を育てよう
- ・ 中学生の発達課題は、自立である。そのために自ら考え、行動できるように親は一段高いところから子どもを見て、たくましい子どもに育てよう。
- ・ 「自分の思い通りにならない」こともあることを分からせよう。
- ・ 最後までやり抜かせることを心がけよう。・ 結果よりも努力した過程をほめていこう。・ 最初は苦しくても、最後までやり遂げることがどんなに素晴らしいことかを体験させよう。・ 待つことの大切さを教えよう。
- ・ 欲しいものを何でも与えないようにしましょう。・ 手を離して、目を離さないようにしましょう。・ 自立の芽を伸ばすようにしましょう。

【後記】 学校評価で宿題が少ないのではとの意見が気になります。各教科宿題は適量出しています。やらされる学びは、身につくのでしょうか。ぜひ、自ら学び、取り組む生徒たちに学校と保護者の皆様で育てていきたいと思っています。10月20日地区駅伝大会で女子チームが全区間賞で優勝しました！！素晴らしい走り感激でした！（校長）

※ この学校だよりについては、生徒が活躍する場面について、氏名やアップ写真を積極的に紹介したいところですが、ホームページに掲載する関係で掲載しないようにしていることをご理解ください。
高鍋町立高鍋東中学校 〒884-0002 児湯郡高鍋町大字北高鍋3321番地 ☎:0983-23-0046 Fax:0983-22-3437 ※ 生徒たちの様子をぜひ学校ホームページでもご覧ください。